



中濃記者会同時配布  
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年 6月23日 (火) 岐阜県発表資料		
担当所属	担当者	電話番号
森林研究所	後藤	直通 0575-33-2585 FAX 0575-33-2584

## 森林研究所「研究成果発表会」を開催します（参加者募集）

県森林研究所では、健全で豊かな森林づくりと、林業および木材産業の振興を推進するための研究開発に取り組んでいます。

このたび、当所の研究成果を森林・林業関係者をはじめ広く県民の皆さまにお伝えするため、下記のとおり発表会を開催しますので、参加者を募集します。

### 記

#### 1 開催日時および方法

日時：令和8年7月10日（金）13：15～16：15（12：30より受付開始）

場所：わかくさ・プラザ 多目的ホール（関市若草通2丁目1番地）

#### 2 プログラム（発表内容は別紙のとおり） ※ 時間は前後する場合があります

テーマ「気候変動時代の林業・林産業」

13:15～13:20 開会・あいさつ

13:20～13:45 「夏場の気候変動に対応してキノコ栽培を継続していくために」

主任専門研究員 かみつじ ひきとし 上辻 久敏

13:45～14:10 「崩壊危険地を考慮した森林作業道の線形計画に役立つ地図を作成しました」

専門研究員 わただ ともひろ 和多田 友宏

14:10～14:25 休憩

14:25～14:50 「ヒノキコンテナ苗は”サイズより根鉢形成重視”で！」

主任研究員 もてき やすかず 茂木 靖和

14:50～15:10 ～長野県との交流発表～

「カラマツコンテナ苗は”形状比100以下”で！」

長野県林業総合センター

研究員 にほんまつ ゆうた 二本松 裕太

15:10～16:15 長野県林業総合センターと岐阜県森林研究所の研究成果の紹介（ポスター発表）

16:15 閉会

#### 3 定員

150人程度（参加無料、先着）

#### 4 申込方法

(1) LoGo フォームによる方法

(<https://logoform.jp/form/T8mB/1603127>) により必要事項を入力しお申込みください。

(2) FAXによる方法

(FAX : 0575-33-2584) まで、所属団体 (会社名等)、氏名、電話番号を明記しお申し込みください。

(3) 申し込み期限

(1)、(2) いずれも7月3日 (金) まで (書式は自由です)



LoGoフォーム  
QRコード

## 【発表内容】

## 〇口頭発表

発表1 夏場の気候変動に対応してキノコ栽培を継続していくために

森林資源部 主任専門研究員 <sup>かみつじ ひさとし</sup> 上辻 久敏

近年、県内のキノコ総生産量の約6割を占めるシイタケ栽培において、夏場の高温が原因と考えられる栽培トラブルが発生しています。本研究では、シイタケの発生に影響する温度と暴露時間を検討することで、シイタケを発生させる菌床（培地）が41℃で15分という極めて短時間の暴露によって発生量が著しく低下することが分かりましたので紹介します。

キーワード：シイタケ、気候変動、菌床暴露温度、菌床暴露時間、子実体発生減少

発表2 崩壊危険地を考慮した森林作業道の線形計画に役立つ地図を作成しました

森林資源部 専門研究員 <sup>わただ ともひろ</sup> 和多田 友宏

壊れにくい森林作業道を整備するためには、崩壊危険地を考慮した線形計画が重要です。そこで当所では、既設森林作業道において実施した盛土部崩壊箇所と地形因子に関する調査結果に基づき、崩壊危険地を考慮した森林作業道の線形計画に役立つ地図を作成したので、その内容を紹介します。

キーワード：森林作業道、傾斜、平面曲率（地面の凹凸）、地図、盛土崩壊

発表3 ヒノキコンテナ苗は”サイズより根鉢形成重視”で！

森林環境部 主任研究員 <sup>もてき やすかず</sup> 茂木 靖和

岐阜県のヒノキコンテナ苗の規格は、樹高25cm以上でかつ根鉢形成有です。樹高規格を満たしても根鉢不良で得苗できない苗が多いこと、樹高の小さい苗の植栽後の成長が悪くないことから、ヒノキコンテナ苗はサイズより根鉢形成重視でいきましょう。

キーワード：ヒノキ、コンテナ苗、根鉢形成、規格、苗サイズ

発表4 ～長野県との交流発表～カラマツコンテナ苗は”形状比100以下”で！

長野県林業総合センター 研究員 <sup>にほんまつ ゆうた</sup> 二本松 裕太

カラマツの苗木は苗高に対して根元が細すぎると植栽の活着や成長が悪くなります。細くなりやすいコンテナ苗では裸苗以上に根元径と苗高の両方を意識し、形状比（苗高/根元径）が100以下となる根元の太いカラマツコンテナ苗を使いましょう。

キーワード：成長、枯損率、育苗密度、現地実証、苗木規格

## ○ポスター発表

- ・「育成方法の違いによるヒノキ実生コンテナ苗の初期成長の違い」  
主任専門研究員 わたなべ ひとし 渡邊 仁志
- ・「高齢スギ人工林の林分構造および成長経過について 一郡上市和良町の事例から」  
専門研究員 ひさだ よしずみ 久田 善純
- ・「カメムシ対策でスギ・ヒノキの発芽率を2倍以上に」  
主任専門研究員 おおはし あきひろ 大橋 章博
- ・「3種類のツリーシェルターを撤去した後のスギ苗木の成長比較」  
専門研究員 かたぎり なな 片桐 奈々
- ・「再造林地の植生と下刈りの関係を考える」
- ・「岐阜県下に植栽したコウヨウザンについて～各植栽地の成長経過から～」  
主任研究員 うしき きょうすけ 宇敷 京介
- ・「森林計画の実務で使える山地災害リスク評価手法の研究」  
森林資源部長 うすだ ひさお 臼田 寿生
- ・「国内に自生する白トリュフ（ホンセイヨウショウロ）を人工的に発生させることができました」  
林業技術専門職 みずたに かずと 水谷 和人
- ・「地上型LiDAR測量機器の計測により得られた森林情報について」  
主任研究員 ごとう のりよし 後藤 謙宜
- ・「岐阜県産コウヨウザンの小試験体および実大試験の曲げ強度性能」  
主任研究員 はやし たいが 林 大我
- ・「航空レーザ計測データを活用して長伐期対応の樹高成長曲線を作成しました」
- ・「コウヨウザンは長野県中部に適応できる？」  
長野県林業総合センター 主任研究員 おおや しんじろう 大矢 信次郎
- ・「木製治山構造物の劣化調査」  
長野県林業総合センター 主任研究員 やまのうち まさと 山内 仁人